

海南市立海南中学校 スクールプラン 2025

【海南市教育委員会基本方針】

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感性を育む
- 3 健康でたくましい心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

学校教育目標

「生き抜く力」を培う

将来に生きる確かな学力と豊かな心の育成

【めざす学校像】

生徒の自立に向け連携・協働する学校

【めざす生徒像】

よく学び、心身共に伸びゆく生徒

- ✦ 学ぶことに真摯に向き合う
- ✦ 人、物、時を大切にする
- ✦ 場に即した挨拶ができる
- ✦ 努力することに価値を見出す
- ✦ 深く考え、実行する

【めざす学校像】を実現するための4重点項目

学力の向上

- ①恒常的な指導方法の工夫・改善
- ②情報共有・協働により学内連携の強化
- ③小中連携をはじめ系統性のある指導の重視
- ④生徒の自学自走の習慣の定着化

心の育成

- ①生徒の心の安定と適応力の涵養
- ②道徳科並びに体験的活動の充実
- ③実践的な人権教育や生徒指導の推進
- ④計画的なキャリア教育の実践
- ⑤特別活動の充実

体力の向上

- ①生徒の自立的な心身管理能力の育成
- ②食に関する指導の推進
- ③生徒の運動に親しむ態度の育成

安心・安全の保持

- ①学校運営協議会・各種団体との連携・協働の推進
- ②いじめ問題や不登校等の課題への組織的・継続的・多層的な対応
- ③「安全第一」とする熱中症や感染症等の対策並びに防災教育の充実

具体的な取組

- ①付けたい力、めあて、見通し、振り返りを意識した授業実践並びに「語る」活動からの深い学びの実現。
- ②ICTの活用、ノート指導、小テスト等により学習定着度を把握し、生徒個々に適した支援・指導を行う。
- ③小中の接続を意識した中1ギャップの解消
- ④「学習の手引き」を活用し「学び方」を指導するとともに、適切適量な家庭学習を課す。
*「学習の手引き」活用：100%
*「学習のめあて・見通し・振り返り」実施：100%
*小中連携及び交流：複数回/年

- ①生徒指導・教育相談部を中心に、年間計画を作成し、グループワーク等集団での活動、生徒の情報共有を踏まえた支援等を行う。
- ②担任以外も道徳科授業を行う。
- ③HR、学活、総合的な学習の時間、給食、掃除等の時間に学校職員全員が生徒の育成に関わる。
- ④時事的な話題等日常的に人権問題を考える機会を設ける。
- ⑤海中「わくわくアッププロジェクト」の実施
*全教員が道徳科授業実施：100%

- ①タブレットPCを活用した健康調査等、基本的な生活習慣及び心身の健康を管理する能力を養う。
- ②食に関する年間指導計画を踏まえるとともに、生徒個々の実態に即し明確な目的をもって達成する。
- ③体力テストや体育大会等の実施に際しては、生徒個々が具体的な目標をもてるよう指導する。
- ④スポーツの魅力や運動を楽しむことに繋がる情報を随時伝える。
*体力テスト時等目標設定：100%

- ①全教職員で熱中症や感染症の予防について共通理解を図り、実状に応じた対策を実行する。
- ②生徒指導・教育相談部を中心にSCや外部機関とも連携し、教育相談の充実を図る。
- ③生徒の健全育成を共通の目標に平常時から家庭、民生・児童委員や他機関と連携する。
- ④HP、学校・学年だより、すぐー等を通じて情報発信を日常化する。
- ⑤目的の明確な防災訓練、防犯訓練を実施する。
*他との連携機会：複数回/年
*情報発信機会：3回以上/週

【めざす教員像】

生徒とともに学び続ける教員

- ・生徒の学力を高める
- ・温かさで厳しさで指導する
- ・安定した心をもつ
- ・保護者・地域とのつながりを大切にする

【働き方改善の方策】 ①「ノー残業デー」を個別設定し実施する ②情報の共有化と「個人と組織のバランス化」を進める ③常に「見直し」の視点をもつ。